

令和3年度 指定管理者年度評価シート

1 公の施設の基本情報

施設名称	千葉市大宮学園
条例上の設置目的	児童福祉法(昭和22年法律第164号)第6条の2の2第1項に規定する障害児通所支援を行う。
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	障害児療育の専門性を高め、質の高い療育を提供し、心身の健やかな発達や集団生活への適応を支援すること。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	心身に障害のある児童または心身の発達に遅れのある児童に対し、日常生活における基本的な動作の指導及び集団生活への適応訓練を行うこと。
制度導入により見込まれる効果	指定管理者制度導入により、市民サービスの向上と管理経費の削減の効果を見込む。
成果指標※	① 施設利用者数 ② 利用者アンケートにおける利用者満足度
数値目標※	① 施設利用者数の増加(前年度比) ② 利用者アンケートにおける満足度9割以上
所管課	保健福祉局高齢障害部障害福祉サービス課

※ 成果指標及び数値目標は、選定時に設定したものである。

2 指定管理者の基本情報

指定管理者名	社会福祉法人千葉市社会福祉協議会
主たる事業所の所在地 (代表団体)	千葉市中央区千葉寺町1208番地2
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年)
選定方法	非公募
非公募理由	次の理由により、公募の方法によらず千葉市社会福祉協議会を指定管理者とした。 (1) 専門性の高いスタッフの確保 医師や専門職によるサービスの提供が求められるため、専門性が高く、スタッフの確保が困難である。 (2) 利用者等との信頼関係 利用者及びその保護者と現在の指定管理者との信頼関係が構築されている。 (3) より質の高いサービス提供 これまでの経験を踏まえた、より質の高いサービス提供が期待できる。
管理運営費の財源	指定管理料

3 管理運営の成果・実績

(1) 成果指標に係る数値目標の達成状況

成果指標	数値目標※	R3年度実績	達成率※
施設利用者数	施設利用者数の増加	9,333人(R2年度9,333人)	100.0%
利用者アンケートにおける利用者満足度	満足度90%以上	89.6%(R2年度86.2%)	99.6%

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

4 収支状況

(1) 必須業務収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費 目		R3年度	R2年度	計画実績差異・要因分析		
				差異		主な要因
指定管理料	実績	274,637	273,771	実績－計画	△ 19,611	人件費不用額の返納
	計画	294,248	292,152	計画－提案	△ 6,713	人事異動による減
	提案	300,961	306,257			
利用料金収入	実績	0	0	実績－計画	0	
	計画	0	0	計画－提案	0	
	提案	0	0			
その他収入	実績	0	7,395	実績－計画	0	
	計画	0	0	計画－提案	0	
	提案	0	0			
合計	実績	274,637	281,166	実績－計画	△ 19,611	
	計画	294,248	292,152	計画－提案	△ 6,713	
	提案	300,961	306,257			

イ 支出

(単位：千円)

費 目		R3年度	R2年度	計画実績差異・要因分析		
				差異		主な要因
人件費	実績	203,347	198,429	実績－計画	△ 19,611	人事異動、職員の退職、育児休暇等による減
	計画	222,958	213,510	計画－提案	△ 743	人事異動による減
	提案	223,701	229,557			
事務費	実績	13,413	13,013	実績－計画	△ 1,222	研修参加費、出張等の縮小による減
	計画	14,635	13,159	計画－提案	△ 1,311	執行精査による査定減
	提案	15,946	12,788			
事業費	実績	16,126	14,923	実績－計画	△ 1,072	水遊び中止に伴う水道光熱費の減少
	計画	17,198	16,345	計画－提案	△ 1,568	執行精査による査定減
	提案	18,766	19,727			
委託費	実績	39,238	42,967	実績－計画	104	前年度計画の増額が、査定減したことによる契約差金
	計画	39,134	43,615	計画－提案	△ 2,898	執行精査による査定減
	提案	42,032	37,098			
その他	実績	321	5,332	実績－計画	△ 2	契約差金
	計画	323	5,515	計画－提案	△ 193	執行精査による査定減
	提案	516	6,143			
本社費・共通費	実績	2,193	6,989	実績－計画	2,193	区分間資金移動
	計画	0	8	計画－提案	0	
	提案	0	944			
合計	実績	274,639	281,652	実績－計画	△ 19,609	
	計画	294,248	292,152	計画－提案	△ 6,713	
	提案	300,961	306,257			

※「計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。

「提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

本社費・共通費の配賦基準・算定根拠

千葉市社会福祉協議会の各事業（指定管理事業、委託事業）予算額に応じて按分。

(2) 収支状況

(単位：千円)

		R3年度	R2年度
必須業務	収入合計	274,637	281,166
	支出合計	274,639	281,652
	収 支	△ 2	△ 486
自主事業	収入合計	0	0
	支出合計	0	0
	収 支	0	0
総収入		274,637	281,166
総支出		274,639	281,652
収 支		△ 2	△ 486
利益の還元額			
利益還元の内容			

5 管理運営状況の評価

(1) 管理運営による成果・実績（成果指標の目標達成状況）

評価項目	市の評価	特記事項
施設利用者数の増加（前年度比）	C	9,333人（R2年度9,333人）
利用者アンケートにおける満足度9割以上	C	89.6%（R2年度86.1%）

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

A：成果指標が市設定の数値目標の120%以上（ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はBとする。）

B：成果指標が市設定の数値目標の105%以上120%未満（ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はCとする。）

C：成果指標が市設定の数値目標の85%以上105%未満

D：成果指標が市設定の数値目標の60%以上85%未満

E：成果指標が市設定の数値目標の60%未満

(2) 市の施設管理経費縮減への寄与

評価項目	市の評価	特記事項
市の指定管理料支出の削減	B	8.7%の削減

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。

A：選定時の提案額から10%以上の削減

B：選定時の提案額から5%以上10%未満の削減

C：選定時の提案額と同額又は5%未満の削減

(D・E：選定時の提案額を超える支出を行うことはないため、該当なし)

－：対象外（市の指定管理料支出がない。）

(3) 管理運営の履行状況

評価項目		自己評価	市の評価	特記事項
1 市民の平等利用の確保・施設の適正管理				
	市民の平等利用の確保	C	C	・千葉市大宮学園設置管理条例及び管理規則に基づき、適切に施設管理を行った。 ・安全管理マニュアル、事故対応マニュアル、感染症予防マニュアル等に従い適切に指定管理を行った。 ・毎月避難訓練を行った
	関係法令等の遵守			
	リスク管理・緊急時対応			
2 施設管理能力				
	(1) 人的組織体制の充実			
	管理運営の執行体制	C	C	・職場内研修及び外部研修等の受講を推進した。
	必要な専門職員の配置			
	従業員の能力向上			
	(2) 施設の維持管理業務			
	施設の保守管理	C	C	・日常点検・定期点検を適正に実施した。
	設備・備品の管理・清掃・警備等			
3 施設の効用の発揮				
	(1) 幅広い施設利用の確保			
	開館時間・休館日	C	C	・設置管理条例及び管理規則に基づき、開館時間及び休館日を遵守した。
	利用料金設定・減免			
	利用促進の方策			
	(2) 利用者サービスの充実			
	利用者への支援	C	C	・各ルームにおいてアンケートを年2回実施した。 ・意見箱を常置した。
	利用者意見聴取・自己モニタリング			
	(3) 施設における事業の実施			
	施設の事業の効果的な実施	C	C	・継続して園児兄弟・姉妹預かり事業を実施した。
	自主事業の効果的な実施			
4 その他				
	市内業者の育成	C	C	・積極的に市内業者を利用した。
	市内雇用への配慮			
	障害者雇用の確保			
	施設職員の雇用の安定化への配慮			

【評価の内容】

- A：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
 B：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回るなど、優れた管理運営が行われていた。
 C：概ね管理運営の基準・事業計画書等に定める水準どおりに管理運営が行われていた。
 D：一部、管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、改善の余地がある管理運営が行われていた。
 E：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(4) 保健福祉局指定管理者選定評価委員会意見を踏まえた対応

意見の内容	意見対象年度	対応・改善の内容

6 ユーザーニーズ・満足度等の把握

(1) 指定管理者が行ったアンケート調査

実施内容	調査方法	各施設にてアンケート用紙を保護者に配布し、施設利用時に回収（年2回）
	回答者数	延べ179名
	質問項目	・職員の配置数や専門性について ・療育内容について ・親子通園について ・個別支援計画について ・家族支援について等
結果	ア ひまわりルーム(福祉型児童発達支援センター) 前期配布数40、回答数37 回答率92.5% (1) 職員の配置数や専門性は適切でしたか: とてもそう思う23人(63%)そう思う10人(27%)どちらともいえない2人(5%) あまりそう思わない2人(5%)そう思わない0人(0%)わからない0人(0%) (2) 療育プログラムは合っていたか: とてもそう思う23人(62%)そう思う13人(35%)どちらともいえない0人(0%) あまりそう思わない0人(0%)そう思わない0人(0%)わからない1人(3%) (3) 親子通園の内容は適切でしたか: とてもそう思う23人(62%)そう思う13人(35%)どちらともいえない0人(0%)あまりそう思わない0人(0%)そう思わない0人(0%)わからない1人(3%) (4) 個別支援計画に沿った支援が行われていたか: とてもそう思う26人(70%)そう思う10人(27%)どちらともいえない1人(3%) あまりそう思わない0人(0%)そう思わない0人(0%)わからない0人(0%) (5) 保護者等に対して家族支援プログラムが行われていたか: とてもそう思う22人(60%)そう思う12人(32%)どちらともいえない3人(8%)あまりそう思わない0人(0%)そう思わない0人(0%)わからない0人(0%) 後期: 配布数41、回答数39 回答率95.1% (1) 職員の配置数や専門性は適切でしたか: とてもそう思う27人(69%)そう思う10人(26%)どちらともいえない0人(0%) あまりそう思わない0人(0%)そう思わない2人(5%)わからない0人(0%) (2) 療育プログラムは合っていたか: とてもそう思う22人(56%)そう思う15人(38%)どちらともいえない1人(3%) あまりそう思わない0人(0%)そう思わない0人(0%)わからない1人(3%) (3) 親子通園の内容は適切でしたか: とてもそう思う21人(54%)そう思う14人(36%)どちらともいえない2人(5%) あまりそう思わない0人(0%)そう思わない0人(0%)わからない2人(5%) (4) 個別支援計画に沿った支援が行われていたか: とてもそう思う27人(69%)そう思う11人(28%)どちらともいえない1人(3%) あまりそう思わない0人(0%)そう思わない0人(0%)わからない0人(0%) (5) 保護者等に対して家族支援プログラムが行われていたか: とてもそう思う24人(61%)そう思う13人(33%)どちらともいえない1人(3%)あまりそう思わない0人(0%)そう思わない0人(0%)わからない1人(3%)	
	イ たけのこルーム(医療型児童発達支援センター) 前期配布数13、回答数11 回答率84.6% (1) 職員の配置数や専門性は適切でしたか: とてもそう思う7人(64%)そう思う4人(36%)どちらともいえない0人(0%) あまりそう思わない0人(0%)そう思わない0人(0%)わからない0人(0%) (2) 療育内容について 1) 午前保育は利用児が楽しめていたか: とてもそう思う5人(45%)そう思う6人(55%)どちらともいえない0人(0%)あまりそう思わない0人(0%)そう思わない0人(0%)わからない0人(0%)該当しない0人(0%) 2) 午後保育は利用児が楽しめていたか: とてもそう思う3人(28%)そう思う4人(36%)どちらともいえない0人(0%)あまりそう思わない0人(0%)そう思わない0人(0%)わからない0人(0%)該当しない4人(36%) 3) 分離保育は安心して預けることができたか: とてもそう思う5人(46%)そう思う2人(18%)どちらともいえない0人(0%) あまりそう思わない0人(0%)そう思わない0人(0%)わからない0人(0%)該当しない4人(36%) (3) 個別支援計画に沿った支援が行われていたか: とてもそう思う5人(45%)そう思う5人(45%)どちらともいえない0人(0%) あまりそう思わない0人(0%)そう思わない0人(0%)わからない1人(10%) (4) 保護者等に対して家族支援プログラムが行われていたか: とてもそう思う5人(45%)そう思う5人(45%)どちらともいえない0人(0%) あまりそう思わない0人(0%)そう思わない1人(10%)わからない0人(0%)	

後期配布数15、回答数14 回答率93. 3%

(1) 職員の配置数や専門性は適切でしたか: とてもそう思う11人(79%)そう思う2人(14%)どちらともいえない0人(0%)
あまりそう思わない1人(7%)そう思わない0人(0%)わからない0人(0%)

(2) 療育内容について

1) 午前保育は利用児が楽しめていたか: とてもそう思う12人(86%)そう思う2人(14%)どちらともいえない0人(0%)あまりそう思わない0人(0%)そう思わない0人(0%)わからない0人(0%)該当しない0人(0%)

2) 午後保育は利用児が楽しめていたか: とてもそう思う7人(50%)そう思う3人(21%)どちらともいえない0人(0%)あまりそう思わない0人(0%)そう思わない0人(0%)わからない0人(0%)該当しない4人(29%)

3) 分離保育は安心して預けることができたか: とてもそう思う5人(36%)そう思う3人(21%)どちらともいえない0人(0%)あまりそう思わない0人(0%)そう思わない0人(0%)わからない0人(0%)該当しない6人(43%)

(3) 個別支援計画に沿った支援が行われていたか: とてもそう思う8人(57%)そう思う5人(36%)どちらともいえない0人(0%)あまりそう思わない0人(0%)そう思わない0人(0%)わからない1人(7%)

(4) 保護者等に対して家族支援プログラムが行われていたか: とてもそう思う5人(36%)そう思う4人(29%)どちらともいえない1人(7%)あまりそう思わない0人(0%)そう思わない1人(7%)わからない3人(21%)

ウ たけのこルーム(児童発達支援事業)

前期配布数41、回答数35 回答率85. 4%

(1) 職員の配置数や専門性は適切でしたか: とてもそう思う13人(37%)そう思う19人(54%)どちらともいえない1人(3%)あまりそう思わない1人(3%)そう思わない0人(0%)わからない1人(3%)

(2) 療育内容は適切でしたか: とてもそう思う13人(37%)そう思う18人(51%)どちらともいえない3人(9%)あまりそう思わない0人(0%)そう思わない0人(0%)わからない1人(3%)

(3) 個別支援計画に沿った支援が行われていたか: とてもそう思う7人(20%)そう思う21人(60%)どちらともいえない2人(6%)あまりそう思わない0人(0%)そう思わない0人(0%)わからない5人(14%)

(4) 保護者等に対して家族支援プログラムが行われていたか: とてもそう思う6人(17%)そう思う16人(45%)どちらともいえない3人(9%)あまりそう思わない3人(9%)そう思わない1人(3%)わからない6人(17%)

後期配布数45、回答数43 回答率95. 6%

(1) 職員の配置数や専門性は適切でしたか: とてもそう思う21人(49%)そう思う22人(51%)どちらともいえない0人(0%)あまりそう思わない0人(0%)そう思わない0人(0%)わからない0人(0%)

(2) 療育内容は適切でしたか: とてもそう思う24人(56%)そう思う17人(40%)どちらともいえない1人(2%)あまりそう思わない0人(0%)そう思わない0人(0%)わからない1人(2%)

(3) 個別支援計画に沿った支援が行われていたか: とてもそう思う16人(37%)そう思う23人(54%)どちらともいえない4人(9%)あまりそう思わない0人(0%)そう思わない0人(0%)わからない0人(0%)

(4) 保護者等に対して家族支援プログラムが行われていたか: とてもそう思う19人(44%)そう思う17人(40%)どちらともいえない1人(3%)あまりそう思わない3人(7%)そう思わない1人(3%)わからない1人(3%)

(2) 市・指定管理者に寄せられた主な意見・苦情と対応

主な意見・苦情	指定管理者の対応
子供が使うロッカーの上段が高すぎるように思います。カゴを入れるのに大変そうです。(うちの子は背が高いので大丈夫ですが…) 他のお子様は大変だろうと思って見えています。	ロッカーの場所は、それぞれのお子さんの身体状況等に合わせて出来るだけ中・下段を使用するよう配慮していますが、ご指摘を受けてそれぞれの使用状況を再度確認し、個別での対応を行いました。
全体的に細かく説明や指導してくれているので信頼していますが、そのための手紙が多く、頭に入ってこないことも…。	お手紙や資料の配布が多くならないように、お知らせは可能な限り「ひまわりだより」に掲載するなど、配布資料の削減に努めました。
家に帰っても手遊びで歌などをやりたいと思っていますが、すぐには(1度では)覚えられず、何か紙ベースで歌(歌詞)や手遊びのやり方をもらえたら嬉しいなと思ったこともありました。	ご家庭でもお子さんと遊べるように、簡単な手遊びや歌詞などを紙ベースでご用意し、お渡しできるようにしました。

7 総括

(1) 指定管理者による自己評価

総括 評価	C	施設全般 - 令和3年度も昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策として、部屋の換気・人数制限・館内や玩具の消毒など、様々な感染防止対策を徹底したうえで、安心・安全な施設運営に努めました。また、開催日を分散したり方法の変更や工夫を行うことなどにより、事業計画に沿って日々の療育と各種行事などを実施しました。 - 施設維持管理については法令等に基づき点検等を実施し、必要に応じ順次修繕を実施し、利用児が安全かつ快適に施設利用できる状態を維持しました。 ひまわりルーム - 令和3年度も、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で他集団への移行を希望する保護者向けの勉強会や、公立保育所や幼稚園との交流保育を行うことは出来ませんでしたが、移行支援として千葉市幼稚園協会・千葉市こども未来局幼保運営課に資料を依頼し、希望保護者に配布して説明を行いました。移行を希望されている保護者への情報提供や個別相談を随時努めた結果、保育所に5名、幼稚園に1名が移行しました。 - 医療的ケア児の受け入れについては、令和3年3月に「医療的ケア児受け入れガイドライン」を整備し受け入れ体制を整えたことから、関係機関等を訪問し周知に努めました。(ただし、本ガイドライン策定後の医ケア児入園希望はなし。) たけのこルーム - 医療型児童発達支援センターでは、年長・年中児の保護者を対象とした卒園児保護者による就学に向けての講演会の開催や、育児のお悩みについても個別での相談に応じました。また、保育所を訪問して児童とのかかわり方などの情報交換や連携を図るなど、保護者の自宅での育児の悩みが軽減できるよう積極的な保護者支援に努めました。(保育所訪問3件) - まん延防止重点措置解除後には感染対策を徹底したうえで、制限していたボランティアの受け入れの再開しました。ボランティアによる兄弟姉妹一時預かりを実施することで、兄弟姉妹の預かり先がないために登園できない利用児が登園できるように配慮し、保護者も兄弟姉妹も安心して登園できるようにしました。 - 児童発達支援事業においても、利用児個々の発達や保護者の悩みに対し、随時個別での相談に応じ保護者支援に努めました。また、利用児の保育所や幼稚園等と課題や支援の方向性を共有し、情報交換を行うなどの地域連携に努めることで保護者の安心と育児の負担軽減に努めました。(幼稚園・保育所(園)訪問12件) - 低年齢のグループでは、季節や行事の要素を取り入れた活動を多く体験し、生活経験を増やしました。また、行事の中に父親参観日を設け、普段療育に参加できない父親に参加していただいた後に、父親同士の交流と子供の関わり方などの勉強会を行いました。
----------	---	---

(2) 市による評価

総括 評価	C	所見 - 室内の換気・人数制限・備品の消毒等、感染症対策によるリスク管理のもと、事業計画に基づく管理運営を行った。 - 各種行事(家族参観やクリスマス会など)では、開催日の分散や規模の縮小により、可能な限り開催に向けた工夫をすることで利用者が楽しめるような支援を行った。 - ひまわりルームでは、保育所や幼稚園への移行を希望する保護者に対して情報提供や個別相談を行い、保育所に5名、幼稚園に1名が移行した。 - たけのこルームでは、利用児の保育所・幼稚園などに職員が出向き、児への関わり方や支援の方向性について情報共有を図り、保護者が安心して利用できる環境整備に努めた。
----------	---	--

【評価の内容】

- A：市が指定管理者に求める水準等を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
 B：市が指定管理者に求める水準等を上回る、優れた管理運営が行われていた。
 C：概ね市が指定管理者に求める水準等に則した、良好な管理運営が行われていた。
 D：管理運営の一部において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、改善の余地のある管理運営が行われていた。
 E：管理運営全般において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(3) 保健福祉局指定管理者選定評価委員会の意見

- ・ 財務状況については、本部会に提出された財務諸表等の資料を確認した範囲では、倒産や撤退等のリスクは認められず、特段の問題はないと認められる。
 - ・ 管理運営については、コロナ禍においても、概ね良好な管理運営が行われていると認められるが、次の事項に留意されたい。
- ① アンケートについて、利用者の意向やニーズを適切に把握できるよう内容を精査し、結果の見せ方についても工夫をしていただきたい。